会議名	H25年度 第3回 西ブロック会							
開催日	平成26年 1月 31日(金) 14:00 ~ 17:00							
場所	厚木市ヤングコミュニティーセンター ホール205							
参加者	葵の園・大和、あじさいの郷、えびな、ききょう苑、グリーンヒルズ相模原、ケアガーデンさがみ湖、ケアパーク茅ヶ崎、							
	こまち、相模大野、さつきの里あつぎ、サンライズ箱根、しょうじゅの里大和、湘南の丘、田名老人保健施設光生、							
	大地、なごみの里、にじの丘足柄、のどか、フィオーレ湘南真田、藤沢ケアセンター、ふれあいの桜、ほほえみの丘、							
	みかん、南大和老人保健施設、わかば、たかつ、ウェルケア新吉田、スカイ、							
	以上 28施設 35名 記録者: 桐沢							
内容	司会:ききょう苑 磯部氏							
	1.開会挨拶:ウェルケア新吉田 内田氏							
	2.研修テーマ:「診療報酬・介護報酬 次期改定について押さえておきたい各分野のポイント」							
	第1部:老健・急性期病院・療養病院・精神科病院・地域包括支援センターの現状と今後の方向性について							
	★各分野の現状と今後の方向性について説明 (各10分)							
	①老健 - 相模大野:岩井氏							
	②急性期病院 — 愛川北部病院:三嶽氏							
	③療養病院 - オアシス湘南病院:園田氏							
	④精神科病院 一 厚木佐藤病院:大藤氏							
	⑤地域包括 一 睦合地域包括支援センター:松崎氏							
	第2部:ワールドカフェ方式による情報交換							
	★ワールドカフェ方式とは・・・							
	カフェのようなリラックスした雰囲気のなかで各テーブルにホスト役を設け、4~5人単位の小グループをつくり							
	テーマについて話し合う。							
	時間がきたらホスト役のみ残り、他のメンバーは旅人となり自由に別のテーブルへ移る。新しい組み合わせに							
	なったので、改めて自己紹介を行い、話し合いをくり返す。							
	旅人が元のテーブルに戻り、旅で得たアイデアを紹介し合いながらダイアログを継続する。							
	最後にホスト役がファシリテーターとなり全体でダイアログする。							
	※今回は、リラックスした雰囲気の中で同テーブルの人との交流や学びを深め、各分野について知る事を目							
	的とした。							
	第1部の説明者がホスト役、またフリートークのテーブルを1つ設け、それぞれの分野等の話題について話							
	第一時の読み有が小人で使、またプラードーラのテーブルをエラ設け、これでれのガヨデ寺の品題にプいて語し合う。(10分間)							
	各テーブルの中央に模造紙を置き、話し合いの中で思いついた言葉を自由に書いてもらう。別の旅人が							
	それを見て、話し合いを深めるきっかけづくりができるようにした。							
	こうりとうじて、日日の日からとかがあてうかが、くらめなりにひた。							

★各分野の感想 (ホスト役が発表)

内容

* 老健

- ・老健では在宅復帰がホットな話題。全く取り組めていない施設や、取り組む事ができても待機者が減っている状況である。
- ・病院からみた老健のイメージは、申込みから入所までの流れが遅い。もう少しフットワークが軽ければ良いと思う。

*急性期病院

- ・病院が老健に提供する情報が雑。ADL 表と現状が違う事がある。老健は入所前に本人の状況把握に重点を置いている。
- ・急性期病院の MSW は退院期限について病院からプレッシャーがかかる事があるのか?

*療養病院

- ・家族は療養病院についてあまり良いイメージを持っていない?(寝たきりのイメージ)
- ・延命や胃瘻への拒否感を持つ家族が増えている?
- ・胃瘻を敬遠する風潮が広まっている様子がある。

*精神科病院

- •「認知症の大変さ」の基準が病院と施設では違いがあると感じる。
- ・老健では一般棟にも認知症利用者が入所している現実がある。
- ・精神科病院に受診の問合せをしたところ、自分の病院では無理だが他の病院を紹介してくれて助かったことがあった。
- ・地域で認知症患者の情報が共有できると良い。

*地域包括

- ・地域包括から相談があると「ドキッ!」としてしまう。
- ・入院・入所したあと、地域包括が関わりを絶ってしまう。入院・入所後もどのように関わっていくか課題。
- * フリートーク (SW が今後求められること)
- ・利用者や家族の思いを汲んでいく。
- 利用者や家族のニーズを100%叶えられない事をどのように説明していくか。
- ・相手に分かりやすい説明。
- 専門職としての知識は必要だが、一般の人にわかるバランス感覚が大切。
- ・職場内関係。SW におえない事は他職種に協力を求める。→自分の業務の把握や業務整理をする。

3.閉会挨拶:厚木佐藤病院 大藤氏

4.事務連絡:ききょう苑 磯部氏

平成 25 年度 支援相談員部会 西ブロック会 アンケート

_	_								
$\langle a \rangle$	\sim \sim	コの	. 7 TT 1	修大	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	_	- 1	. —	,
		コ I(/)) <i>/</i> ⊓+1∸1	トラフ	1//2/1	,. ·	^) L	·) (

1) 研修のテーマは興味を感じるものでしたか?

(a.) 興味がある b. 興味を感じない

2) 内容に対し、研修時間は適切でしたか?

a. 長すぎる (b.) 適切 c. 短すぎる

3) 研修内容のレベルは適切でしたか?

a. 高すぎる **b.**) 適切 c. 低すぎる

4) 研修内容は業務に生かされると思いますか?

(a.) 思う b. 思わない

- 5) 今回の研修で響いた言葉と、選んだ理由をあげてください
 - ・響いた言葉 → ワールドカフェ方式
 - ・選んだ理由 → 今までにない企画だと思いましたので・・・
- 5) 今回の研修で良かった点と良くなかった点をあげてください
 - 良かった点
 - → ワールドカフェ方式で行った事で、普段と違う雰囲気を出せたと思う。
 - 良くなかった点
 - → 特になし

②研修の総合的な評価について

1) 研修に参加して良かったと思いますか?

(a.)思う b. 思わない

2) 今後もこのような研修に参加してみたいと思いますか?

(a.) 思う b. 思わない

③今後の研修に関して

- 1) 今後どのような研修に参加してみたいですか?
 - ・参加してみたい内容
 - → 介護保険制度(報酬改定等)について、老健と居宅ケアマネでの事例検討等
 - ・招いて欲しい講師
 - → 松崎さん(睦合地域包括地域センター)
- 2) 執行部に対する希望・要望をあげてください

今回事前準備も大変だったと思います。参加者も多く盛り上がったブロック会ではないでしょうか。 この合同研修のスタイルは、今後も継続していって欲しいです。

お疲れ様でした。

今後皆様から頂きましたご意見につきまして検討をさせて頂きます。またアンケートの集計は相談員部会ホームページへ掲載致します。

http://www.kanagawa-roken.jp/bukai/sien/index.htm